

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

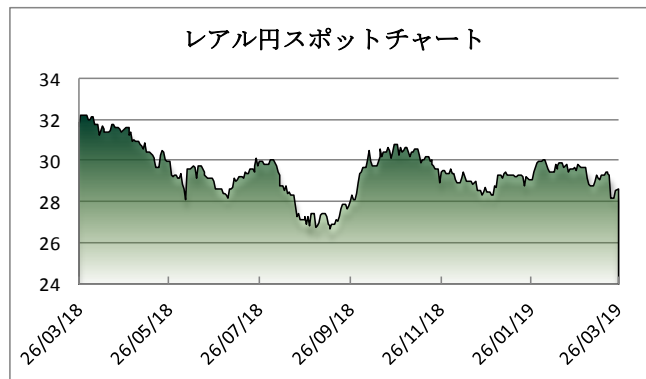
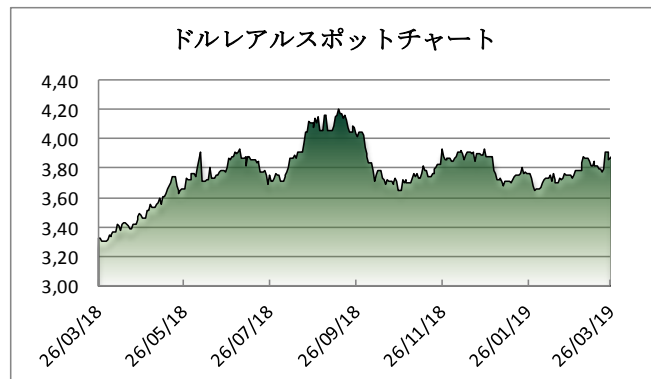
Treasury Department

昨日のドルレアルスポット相場は、Bolsonaro大統領とMaia下院議長の軋轢が解消しつつあるとの見方を背景に引き続きレアル買いが優勢となり、一時3.83台前半までレアル高が進行。ボベスパ指数も前日比1.8%高を記録。しかし、当初予定されていたGuedes経済相の下院憲法司法委員会(CCJ)への出席が急遽キャンセルされると、引けにかけてはレアル売りに転じ、3.87台半ばで取引を終えている(なお、Bolsonaro大統領も当日スケジュールに反し、夫人同伴で映画鑑賞を行うなど、年金法案に対する本気度に疑問符が投げかけられている)。マーケットの注目は、CCJにおいて、年金改革法案のRapporteur(報告者)に誰が任命されるかに集まっているが、議会が再開されて2ヶ月弱が経過していてもなお、進展が見られていない(Guedes経済相は25日、「議会は最終的には年金法案に対して建設的に行動すると信じており、3-4ヶ月以内に承認できる見通し」と発言しているが、最初の承認プロセスであるCCJの報告者すら決定できていない状況に、海外投資家の不信感も高まっている)。Maia下院議長は、今回の同経済相の不参加は、「現時点で参加をしても、誰からも法案の支持を得られない、と見越したため」と説明し、「私自身はその決断を尊重し、日程を再調整する」と発言している。大手コンサルティング会社Eurasiaは、直近の不協和音にも関わらず、法案の承認確率を70%と見積もっている一方、今後10年の歳出削減額は4000-6000億レアル程度になる、との予想を示している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月25日	3月26日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8543	3,8754	0,55%	3,37%	3,6374	3,9362
	対円	JPY	28,52	28,55	0,11%	-3,22%	30,08	27,71
	対ユーロ	BRL	4,3620	4,3670	0,11%	2,23%	4,1646	4,4568
円	対ドル	JPY	109,97	110,64	0,61%	0,05%	104,87	112,14
	対ユーロ	JPY	124,41	124,64	0,18%	-1,04%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	93.662	95.307	1,76%	-2,35%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	176,50	174,28	-1,26%	10,42%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,97	9,05	0,89%	0,67%	9,24	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,45	6,47	0,23%	-0,23%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,60988	2,59738	-0,48%	-1,20%	2,8039	2,5933
CRB Index (国際商品指数)		Index	184,31	185,23	0,50%	2,11%	185,88	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。